

令和5年度 朝霞第五中学校 第4回 学校運営協議会



3年 修学旅行（9月）



1年 校外学習（9月）



2年 合唱コンクール（10月）



6組 ふれあい祭り（11月）

令和6年2月5日（月）
朝霞市立朝霞第五中学校

第4回学校運営協議会 次第

令和6年2月5日（月）10:00～

図書室

司会：相澤教頭

- 1 開会
- 2 あいさつ 校長 鈴木 香織
- 3 学校評価結果について（説明：校長）
- 4 協 議
 - 令和5年度学校評価結果について
 - 教育上の諸課題について
 - 情報交換
 - 質疑・応答 　　　　　　など
- 5 閉会
6. その他
 - 学校評価の記入について（説明：教頭）

令和5年度 学校評価結果について（考察）赤：90%以上 青：85%未満

対象：保護者（108人）、教職員（13人）、生徒（285人）

【項目1】

○学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。

（生徒のアンケート：学校生活が充実している。）

→アンケート項目の4（とてもそう思う）・3（そう思う）の割合は、生徒全体では、**92.1%**、保護者が**91.7%**、教職員が**100%**であった。生徒、保護者、教職員ともにおおむね学校教育目標達成に取り組み、学校生活が充実していると感じているといえる。

【項目2】

○学校は、安全・安心に配慮し、危機管理に取り組んでいる。

（生徒のアンケート：安全や事故防止に取り組んでいる。）

→アンケート項目の4（とてもそう思う）・3（そう思う）の割合は、生徒全体では、**95.5%**、保護者が**95.4%**、教職員が**92.3%**であった。避難訓練、不審者対応、救命救急講習などの安全対策に関わる取組を滞りなく実施した成果であるといえる。

【項目3】

○本校の生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身につけている。

（生徒のアンケート：学校は、基本的な学習内容をていねいに教えている。）

→アンケート項目の4（とてもそう思う）・3（そう思う）の割合は、生徒全体では、**97.6%**、保護者が**80.6%**、教職員が**84.6%**であった。ここでは、生徒の意識と保護者・教職員の意識にずれが生じていることがわかる。生徒は、基本的な内容をていねいに教わっているつもりでも、教員や保護者は生徒に基礎学力がついていないと感じている。学力調査などから生徒の学力の2極化が懸念されている。個に応じたていねいな支援が必要である。今後は、不登校生徒など学習のつまずきがある生徒への支援も必要といえる。

【項目4】

○学校は、学力向上をめざし、生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。

（生徒アンケート：学校は授業をわかりやすく工夫している。）

→アンケート項目の4（とてもそう思う）・3（そう思う）の割合は、生徒全体では、**96.5%**、保護者が**86.1%**、教職員が**100%**であった。生徒、教職員いずれもおおむね工夫していると感じているのは、昨年度から生徒一人に一台タブレット端末を配布し、各教科の授業で有効に活用しながらわかりやすく工夫していることがあげられる。今後は、保護者への理解が得られるようあらゆる機会をとらえて情報発信していく必要がある。

【項目5】

○本校の生徒は、集団生活のルールやマナーに基づいた「規律ある態度」を身につけている。

(生徒アンケート：集団生活のルールやマナーが守られている。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**92.3%**、保護者が**92.6%**、教職員が**92.3%**であった。昨年度と比較すると、課題であった「整理整頓」については、改善がみられているが、「あいさつ」の項目が、1年生**79.2%**、2年生**78.5%**、3年生**79.2%**と課題となっている。生徒会や委員会活動を通じてあいさつ運動を強化する取組を実施していきたい。

【項目6】

○学校は、「規律ある態度」の指導の工夫改善に努めている。

(生徒アンケート：よりよい生活習慣づくりをめざしている。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**92.4%**、保護者が**96.3%**、教職員が**100%**であった。「規律ある態度」の指導については、生徒・保護者・教職員ともに改善されている。特に、「話を聞き発表する」の項目が、1年生**80.2%**、2年生**91.6%**、3年生**79.2%**と全体の達成率が**83.7%**となり、昨年度から4.6ポイント上回り改善がみられている。これは、昨年度から取り組んでいる道徳の研究の成果として表れているといえる。

【項目7】

○本校の生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。

(生徒アンケート：体育の授業や部活動、外遊びなどの運動に積極的に取り組んでいる。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**84.8%**、保護者が**83.3%**、教職員が**84.6%**であった。生徒・保護者の割合は、昨年度より低い。要因としては、運動に対する苦手意識がまだ強い傾向にあることが考えられる。楽しんで運動する校内行事を増やしていきたい。

【項目8】

○学校は、生徒の健康に配慮し、体力向上に努めている。

(生徒アンケート：より健康でたくましい身体づくりをめざしている。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**86.5%**、保護者が**93.5%**、教職員が**92.3%**であった。令和4年度の新体力テストの結果では、24項目中、県平均を上回ったのは男子が5、女子が4であった。体力レベルAとBの割合も**31.2%**であり、県平均より低い。体育の授業はもちろん、運動部活動や昼休みを利用して、外で活動する機会を増やす取組の充実が求められる。

【項目9】

○学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学校運営や教育活動に生かしている。
(生徒アンケート：地域の行事や体験活動に積極的に取り組んでいる。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**69.6%**、保護者が**94.4%**、教職員が**84.6%**と課題である。今年度は、地域ふれあい祭りや1年生の職業体験学習や3年生の総合的な学習の時間など地域の方々とふれあう機会を設定したので、昨年度より改善がみられている。来年度は、より多くの地域人材を活用し、保護者や地域と学校が連携を図り、教育活動を充実させていきたい。

【項目10】

○家庭や地域は、学校と協力して生徒の安全指導、健全育成を進めている。
(生徒アンケート：保護者や地域は、学校に協力してくれている。)

→アンケート項目の4(とてもそう思う)・3(そう思う)の割合は、生徒全体では、**93.4%**、保護者が**94.4%**、教職員が**84.6%**であった。今後、地域の行事(ふれあい祭り等)に、積極的に生徒や教職員が参加できる機会を設定していきたい。また、大地震にそなえて、引き渡し訓練等を小学校と連携して実施する必要がある。

【全体の(4・3)の割合】

	令和4年度(%)	令和5年度(%)	比較増減
生徒	89.2%	90.1%	0.9ポイント↑
保護者	90.1%	90.8%	0.8ポイント↑
教職員	91.3%	91.5%	0.2ポイント↑

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査結果 朝霞市立朝霞第五中学校

※赤：県・市平均より上回っている 赤太字：県・市平均より10ポイント以上上回っている

青：県平均より下回っている。

1. 平均正答率 (%)

★令和5年度

1年【実施日 令和5年5月12日】

1年生	国語	数学
埼玉県	63.8	56.4
朝霞市	66.6	59.1
朝霞五中	66.2	62.8

2年【実施日 令和5年5月10日】

2年生	国語	数学	英語
埼玉県	60.2	59.0	53.3
朝霞市	61.1	61.1	57.4
朝霞五中	60.1	63.6	54.7

3年【実施日 令和5年5月9日】

3年生	国語	数学	英語
埼玉県	55.5	60.8	50.4
朝霞市	58.1	64.3	56.5
朝霞五中	62.6	68.5	64.1

2. 学力の伸ばした割合 (%)

中1国語 学力の伸び

1年生	学力を伸ばした割合 (%)	
国語	R5	R4
埼玉県	60.5	70.5
朝霞第五中	69.1	75

中2国語 学力の伸び

2年生	学力を伸ばした割合 (%)	
国語	R5	R4
埼玉県	58.8	65.5
朝霞第五中	55.1	73.3

中3国語 学力の伸び

3年生	学力を伸ばした割合 (%)	
国語	R5	R4
埼玉県	55.6	62.1
朝霞第五中	56.4	56.3

中3英語 学力の伸び

	学力を伸ばした割合 (%)	
	R5	R4
埼玉県	68.7	83.3
朝霞第五中	74.3	93.2

★令和4年度

1年【実施日 令和4年5月10日】

1年生	国語	数学
埼玉県	58.8	57.7
朝霞市	61.3	60.2
朝霞五中	58.5	58.5

2年【実施日 令和4年5月10日】

2年生	国語	数学	英語
埼玉県	57.1	52.7	59.0
朝霞市	60.1	58.1	66.4
朝霞五中	62.6	61.3	71.7

3年【実施日 令和4年5月10日】

3年生	国語	数学	英語
埼玉県	56.3	57.1	55.9
朝霞市	59.2	64.2	60.3
朝霞五中	60.5	74.3	63.0

中1数学 学力の伸び

1年生	学力を伸ばした割合 (%)	
数学	R5	R4
埼玉県	58.9	70.8
朝霞第五中	79.4	79.5

中2数学 学力の伸び

2年生	学力を伸ばした割合 (%)	
数学	R5	R4
埼玉県	62.6	73.1
朝霞第五中	76.2	68.6

中3数学 学力の伸び

3年生	学力を伸ばした割合 (%)	
数学	R5	R4
埼玉県	65.2	64.2
朝霞第五中	53.5	65

R5学校評価アンケート（生徒285人）4・3の割合（%） 赤：90%以上の達成率 青：85%未満の達成率 緑：70%未満の達成率

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない

	質問内容	1年		2年		3年		全体		増減
		R4(99)	R5(98)	R4(99)	R5(91)	R4(110)	R5(96)	R4(308)	R5(285)	
1	学校生活が充実している。	96	86.7	93	95.6	93	93.9	94.0	92.1	-1.9
2	安全や事故防止に取り組んでいる。	93	92.9	96	96.7	92	96.9	93.7	95.5	1.8
3	学校は、基本的な学習内容をていねいに教えている。	96	94.9	92	97.8	96	100	94.7	97.6	2.9
4	学校は、授業をわかりやすく工夫している。	91	93.9	93	96.7	94	99	92.7	96.5	3.9
5	集団生活のルールやマナーが守られている。	92	86.7	95	92.3	95	98	94.0	92.3	-1.7
6	よりよい生活習慣づくりをめざしている。	94	92.9	92	93.4	92	90.8	92.7	92.4	-0.3
7	体育の授業や部活動、外遊びなどの運動に積極的に取り組んでいる。	90	83.7	86.9	87.9	85.3	82.7	87.4	84.8	-2.6
8	より健康でたくましい身体づくりをめざしている。	86.9	80.6	89.9	89	85.5	89.8	87.4	86.5	-1.0
9	地域の行事や体験活動に積極的に取り組んでいる。	83	72.4	64.6	69.2	43.1	67.3	63.6	69.6	6.1
10	保護者や地域は、学校に協力してくれている。	96	90.8	96	95.6	82.7	93.9	91.6	93.4	1.9
	全体平均	91.8	87.6	89.8	91.4	85.9	91.2	89.2	90.1	0.9

学校評価アンケート（保護者108人）4・3の割合（％）

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない

	質問内容	R4	R5	増減
1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	92.6	91.7	-0.9
2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理に取り組んでいる。	94.1	95.4	1.3
3	本校の生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身につけている。	77.6	80.6	3.0
4	学校は、学力向上をめざし、生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	84.9	86.1	1.2
5	本校の生徒は、集団生活のルールやマナーに基づいた「規律ある態度」を身につけている。	93.4	92.6	-0.8
6	学校は、「規律ある態度」の指導の工夫改善に努めている。	96.3	96.3	0.0
7	本校の生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	89.0	83.3	-5.7
8	学校は、生徒の健康に配慮し、体力向上に努めている。	90.8	93.5	2.7
9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学校運営や教育活動に生かしている。	91.2	94.4	3.2
10	家庭や地域は、学校と協力して生徒の安全指導、健全育成を進めている。	90.7	94.4	3.7
	全体平均	90.1	90.8	0.8

学校評価アンケート（教職員13人）4・3の割合（％）

4：とてもそう思う 3：そう思う 2：あまり思わない 1：まったく思わない

	質問内容	R4	R5	増減
1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	95.7	100.0	4.3
2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理に取り組んでいる。	91.3	92.3	1.0
3	本校の生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身につけている。	73.9	84.6	10.7
4	学校は、学力向上をめざし、生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	100.0	100.0	0.0
5	本校の生徒は、集団生活のルールやマナーに基づいた「規律ある態度」を身につけている。	87.0	92.3	5.3
6	学校は、「規律ある態度」の指導の工夫改善に努めている。	100.0	100.0	0.0
7	本校の生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	100.0	84.6	-15.4
8	学校は、生徒の健康に配慮し、体力向上に努めている。	100.0	92.3	-7.7
9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学校運営や教育活動に生かしている。	78.3	84.6	6.3
10	家庭や地域は、学校と協力して生徒の安全指導、健全育成を進めている。	87.0	84.6	-2.4
	全体平均	91.3	91.5	0.2

3. 生徒質問紙調査結果 (%)

○自分にはよいところがあると思いますか。(思う、どちらかというと思うの割合%)

R5

中1	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	41.4	34.8	76.2
朝霞市	44.1	33.7	77.8
朝霞第5中	35.6	30.7	66.3

R5

中2	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	35.7	36.3	72.0
朝霞市	34	37.2	71.2
朝霞第5中	37.4	33.6	71.0

R5

中3	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	38.4	36.4	74.8
朝霞市	41.4	37.4	78.8
朝霞第5中	45.3	27.4	72.7

R4

中1	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	37.3	35.4	72.7
朝霞市	39	35.4	74.4
朝霞第5中	36	32.5	68.5

R4

中2	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	38.5	35.3	73.8
朝霞市	42.1	35	77.1
朝霞第5中	47.7	27.5	75.2

R4

中3	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	41.8	33.8	75.6
朝霞市	42.9	35.8	78.7
朝霞第5中	43	36.4	79.4

○学級は落ち着いて学習する雰囲気がありましたか(あった、どちらかといえばあった割合%)

R5

中1(小6)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	28.3	43.2	71.5
朝霞市	25.2	45	70.2
朝霞第5中	34.7	47.5	82.2

R5

中2(中1)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	28.3	43.4	71.7
朝霞市	29.5	40.1	69.6
朝霞第5中	29.9	48.6	78.5

R5

中3(中2)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	34.1	43.6	77.7
朝霞市	36.9	43.8	80.7
朝霞第5中	38.7	48.1	86.8

R4

中1(小6)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	31.6	43.9	75.5
朝霞市	30.1	45.4	75.5
朝霞第5中	25.4	45.6	71

R4

中2(中1)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	28.1	44.2	72.3
朝霞市	31	40.4	71.4
朝霞第5中	33	41.3	74.3

R4

中3(中2)	思う	どちらかというと思う	合計
埼玉県	34.2	43.4	77.6
朝霞市	38.5	42.2	80.7
朝霞第5中	26.2	48.6	74.8

4. 令和5年度 全国学力・学習状況調査結果(3年生)

★令和5年度

実施日 令和5年4月18日

平均正答率 (%)	国語	数学	英語
全国	69.8	51	45.6
埼玉県	71	52	46
朝霞第5中	75	63	58

★令和4年度

実施日 令和4年4月19日

平均正答率 (%)	国語	数学	理科
全国	69	51.4	49.3
埼玉県	70	52	49
朝霞第5中	73	62	51

05 学校用

令和5年度埼玉県学力・学習状況調査

「規律ある態度」達成目標（児童生徒対象質問調査結果一覧）

朝霞市立朝霞第五中学校

※ 数値は小数第2位を四捨五入して表示しています。

※ 表中の数字は、児童生徒質問調査で児童生徒が「できる」「よくできる」「だいたいできる」の合計と回答した割合（達成率）

※ は、80%以上 は、80%未満

(%)

内容	項目		R5			R4			
			中1	中2	中3	中1	中2	中3	
○けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	①登校時刻	埼玉県	97.7	96.5	95.8	97.7	96.1	96.3
			市町村	97.4	95.5	95.1	97.6	95.9	95.5
			貴校	97.0	98.1	92.5	95.6	93.6	93.5
		②授業開始時刻	埼玉県	96.7	97.3	97.4	96.9	97.1	97.6
	市町村		96.4	98.5	98.4	96.8	97.6	97.9	
	貴校		98.0	99.1	98.1	93.0	94.5	96.3	
	2 整身の回りの整理をする	③靴そろえ	埼玉県	88.1	90.8	92.1	89.1	89.8	92.3
			市町村	90.8	93.6	94.1	90.4	91.3	94.7
貴校			93.1	94.4	95.3	90.4	91.7	97.2	
④整理整頓		埼玉県	76.5	77.5	80.4	77.1	77.0	80.8	
	市町村	74.0	75.0	80.5	71.1	74.5	81.6		
	貴校	82.2	74.8	81.1	65.8	68.8	72.0		
○礼儀正しく人と接することができる	3 や進んであいさつ 返事を する	⑤あいさつ	埼玉県	82.6	83.1	84.5	81.9	81.7	83.5
			市町村	84.0	84.1	88.5	80.3	85.7	86.5
			貴校	79.2	78.5	79.2	76.3	77.1	80.4
	⑥返事	埼玉県	89.4	90.1	90.1	88.0	86.6	88.3	
		市町村	93.3	93.8	93.3	89.6	89.0	91.3	
		貴校	90.1	93.5	92.5	87.7	89.0	92.5	
	4 けづる かいね を身に つ	⑦ていねいな言葉づかい	埼玉県	90.9	92.7	92.5	91.2	90.5	92.2
			市町村	91.5	93.4	94.8	91.8	91.5	93.3
			貴校	93.1	94.4	88.7	93.9	87.2	92.5
		⑧やさしい言葉づかい	埼玉県	88.7	89.9	90.2	89.3	88.1	88.7
市町村	88.8		89.9	92.3	88.6	89.6	90.5		
貴校	91.1		88.8	86.8	86.0	81.7	87.9		
○約束やきまりを守ることができる	5 守る 学習の きまりを	⑨学習準備	埼玉県	91.4	92.5	93.1	91.9	91.2	92.5
			市町村	92.9	93.2	94.5	90.2	92.4	93.4
			貴校	94.1	94.4	91.5	90.4	88.1	92.5
	⑩話を聞き発表をする	埼玉県	79.0	77.7	78.7	77.2	73.4	76.7	
		市町村	79.8	79.7	82.4	76.1	74.3	78.3	
		貴校	80.2	91.6	79.2	79.8	70.6	86.9	
	6 守る 生活の きまりを	⑪集団の場での態度	埼玉県	93.1	94.4	95.2	92.6	92.5	94.6
			市町村	94.2	95.0	97.0	92.4	92.5	95.3
貴校			94.1	95.3	95.3	94.7	86.2	93.5	
⑫掃除・美化活動		埼玉県	87.4	86.8	87.2	85.8	84.3	85.8	
	市町村	92.7	89.5	92.1	87.8	86.5	85.7		
貴校	96.0	89.7	88.7	88.6	84.4	81.3			

朝霞市立朝霞第五中学校 新体カテスト結果シート

令和5年度 自校平均値と県平均値との比較一覧表

項目	性別	男子			女子		
	学年	1	2	3	1	2	3
握力 (kg)	自校平均	25.45	27.88	32.45	23.95	23.02	24.43
	県平均	23.85	29.68	34.49	21.58	24.06	25.57
	比較	○	×	×	○	×	×
上体起こし (回)	自校平均	23.40	26.04	29.59	20.33	22.91	26.09
	県平均	24.76	28.25	30.75	22.13	24.71	26.27
	比較	×	×	×	×	×	×
長座体前屈 (cm)	自校平均	45.17	39.55	41.95	47.47	38.31	43.09
	県平均	43.10	48.09	52.19	46.89	50.25	53.07
	比較	○	×	×	○	×	×
反復横とび (点)	自校平均	47.17	44.40	47.09	43.95	44.02	42.01
	県平均	48.05	51.89	54.71	44.46	46.58	47.47
	比較	×	×	×	×	×	×
持久走 (秒)	自校平均	423.10	399.68	368.28	318.27	302.28	289.41
	県平均	426.39	393.24	377.98	307.56	293.30	291.61
	比較	○	×	○	×	×	○
20mシャトルラン (回)	自校平均						
	県平均						
	比較						
50m走 (秒)	自校平均	8.67	7.99	7.41	9.49	8.94	8.54
	県平均	8.55	7.90	7.49	9.07	8.75	8.64
	比較	×	×	○	×	×	○
立ち幅とび (cm)	自校平均	169.50	172.17	191.32	152.00	152.28	150.36
	県平均	182.81	201.91	216.06	165.00	172.42	175.73
	比較	×	×	×	×	×	×
ボール投げ (m)	自校平均	14.21	17.87	22.74	9.91	12.58	13.43
	県平均	17.79	21.26	24.25	11.62	13.52	14.64
	比較	×	×	×	×	×	×

県平均値と自校平均値の比較	性別	男子〔24項目〕			女子〔24項目〕			合計〔48項目〕		
	種別	○	-	×	○	-	×	○	-	×
	項目数	5	0	19	4	0	20	9	0	39
	割合%	20.8	0.0	79.2	16.7	0.0	83.3	18.8	0.0	81.3

○：県平均値を上回っているもの -：県平均値と一致しているもの ×：県平均値を下回っているもの

県平均値と自校の平均値の比較

県平均値を上回っている項目(○)の割合を増やしましょう。
種目や学年の傾向を把握して、弱いところを重点的に取り組みましょう。

総合評価 (男女合計)	学年	1	2	3	学校全体	県の割合
	A	13.7%	9.3%	12.1%	11.6%	23.9%
B	24.2%	15.9%	19.2%	19.6%	28.5%	
C	33.7%	29.9%	41.4%	34.9%	27.9%	
D	23.2%	36.4%	17.2%	25.9%	15.3%	
E	5.3%	8.4%	10.1%	8.0%	4.4%	
A+B	37.9%	25.2%	31.3%	31.2%	52.4%	
A+B+C	71.6%	55.1%	72.7%	66.1%	80.3%	
D+E	28.4%	44.9%	27.3%	33.9%	19.7%	



総合評価について

文部科学省が示すテストの種目ごとの得点から換算したAからEまでの段階。(最も高い体力レベルがA)
自校のAからEの分布の割合を県の割合と比較するなどして分析し、できるだけ、A+Bを増やし、D+Eを減らす取組を学校として企画しましょう。

県の体力向上に向けた合い言葉 「コツコツときたえた体は たからもの」

2. 教育上の諸課題について

(1) 教育課程の編成・実施状況と諸課題

①年間授業時数確保のための工夫

- ・定期テストの見直し（**1学期中間テストの廃止**等）→評価方法の工夫・改善
- ・学校行事の見直し（**離任式、三送会の廃止** 各行事の縮小・簡素化 等）→校務分掌

②各教科、領域の年間指導計画の作成と改善

- ・各教科、領域の年間指導計画の**ペーパーレス化（データ化）**→複数の目で確認が必要
- ・**生徒の実態に基づいた**見直し（道徳教育全体計画等）→重点指導の明確化

③特別の教科 道徳科の授業の実施状況

- ・研究指定校として取組（**「考え、伝え合う」道徳授業の実践**）→継続指導
- ・全教職員で行う道徳教育（学年ローテーション授業 等）→指導方法の工夫・改善

④外国語科の実施状況と課題

- ・教科支援員とのTT→**個に応じた指導**
- ・ALT 1人配置→会話重視
- ・デジタル教科書の活用→活用方法の工夫・改善

⑤総合的な学習の時間の取組

- ・各学年でテーマを設定→**タブレット端末の活用**（調べ学習、発表等）
- ・地域との交流（職場体験学習、校外学習、宿泊行事、ふれあい祭り参加 等）

(2) 指導方法の工夫・改善の取組と課題

①学習指導要領に基づいた指導と評価の実施

- ・**各教科の評価方法**についての生徒・保護者への周知・説明（ホームページ）
- ・指導と評価の一体化→不登校生徒の評価

②学力向上プランの取組

- ・**埼玉県学力・学習状況調査結果の分析・改善**→2年生の国語が課題
- ・基礎学力の定着→**朝学習、チャレンジ学習の工夫**

③体力向上に係る取組

- ・**新体力テストの結果の分析・改善**→基礎体力の低下
- ・体育の授業、部活動、昼休みの運動推進→学校全体での取組

④各種学力等結果の分析と課題解決に向けた取組

- ・**学力の2極化→個に応じた支援**
- ・規律ある態度の調査結果の分析・改善→**「あいさつ」**が課題
- ・チャレンジ学習（水曜日の放課後）→課題の見直し（すらすらドリル）
- ・ステップアップ教室（年間30回程度）→参加者や内容の見直し（基礎学力の向上）

⑤定数加配等による指導法方法の工夫・改善

- ・数学の教科指導充実加配とのTT→**個に応じた支援**
- ・英語と数学の教科支援員とのTT→**個に応じた支援**

⑥前年度の学校訪問で明らかになった課題とその後の取組内容

- ・**生徒一人タブレット端末の効果的な活用**→研修で操作方法の共有
- ・**不登校生徒の学びの継続**→相談室登校、オンライン授業 等

⑦キャリア教育・進路指導

- ・情報活用能力の育成→生徒一人1台タブレット端末の有効活用
- ・将来を見通し生徒一人一人にあった進路選択→進路先の情報提供資料の充実
- ・不登校生徒への支援→外部機関との連携

(3) 校内研修の実施状況と課題

①校内研修や委嘱研究の研究主題、研究計画、内容、方法等と今後の課題

- ・週1回の研修推進委員会を実施
- ・月1回の全体で校内研修を実施
- ・指導者による講演会の設定
- ・校内授業研究会 など

②課題

- ・予算の確保
- ・授業におけるタブレット端末の効果的な活用
- ・教員の働き方改革 など

3 生徒指導

(1) 不登校生徒及び非行、問題行動、いじめの状況等

①不登校傾向の生徒

1年9名 2年12名 3年23名 合計44名

②問題行動、いじめの状況

いじめ、SNSによるトラブル など

(2) 生徒指導体制について

- ・生徒指導部会、教育相談部会の開催（週1回）
- ・さわやか相談室、子ども相談室、通級指導教室、子ども未来課、児童相談所、医療機関、警察、SSW、スクールカウンセラーなどとの連携
- ・学校運営協議会との連携 等

4 特別支援教育の状況

- ・特別支援学級1クラス設置（知的1学級）
- ・生徒2人（知的2名）

5 学校経営上の諸課題等

- ・タブレット端末の運営・管理
- ・部活動の地域移行 等

6 その他、各学校の特色ある活動や生徒の安心・安全の確保等について

- ・性教育、がん教育、薬物乱用防止教育の取組
- ・チャレンジ学習（水曜日の放課後）、ステップアップ教室（年間30日）
- ・垂直避難、不審者対応訓練の実施 等

「学校関係者評価」評価書

氏名()

柱	No	評価項目	評価				改善策として考えられること
			A	B	C	D	
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。					
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)					
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。					
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。					
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。					
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。					
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。					
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。					
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。					
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。					

(注)
○それぞれの質問に対し、児童生徒、保護者や地域、学校全般を振り返り総合的に評価。

A:よくあてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

朝霞市小中学校 学校評価実施要綱

朝霞市教育委員会

(趣旨)

第1条 この要綱は、各小中学校における学校評価の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 学校評価は、次の目的のために実施する。

- (1) 各学校が、教育活動その他の学校運営について、その成果を検証することにより、組織的・継続的に改善を図る。
- (2) 各学校が、自己評価及び学校関係者評価を実施し、その結果の説明・公表により、保護者、地域住民から教育活動その他の学校運営に対する理解を得て、信頼される開かれた学校づくりを進める。
- (3) 市教育委員会が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の必要な措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。

(自己評価)

第3条 学校は学校運営の改善策を示すものとして、自己評価を行う。

- 2 児童・生徒、保護者等による評価は、自己評価を行う際の参考にする。

(評価項目)

第4条 市教委は、学校が行う自己評価について、市内共通項目を設定する。

- 2 学校は、市内共通項目に加えて、学校の実情に応じた評価項目を設定し、自己評価を行う。

(評価回数)

第5条 学校は、少なくとも年1回の自己評価を行う。

(自己評価の公表)

第6条 学校は、共通項目及び学校の実情に応じた評価項目で行った自己評価について、その評価結果、及びその分析に加え、それらを踏まえた今後の改善方策について、学校だより等により公表する。

(学校関係者評価)

第7条 学校は、自己評価の結果を踏まえた学校関係者評価を実施し、その結果の公表に努める。

- 2 学校関係者評価にあたっては、複数の学校関係者による学校関係者評価委員会(学校評議員やPTA、地域住民等の既存の組織を活用することも可)を設置して実施する。
- 3 学校運営協議会を設置している学校は、学校運営協議会で学校関係者評価を実施する。

(市教委への報告)

第8条 学校は、自己評価の結果、及び学校関係者評価を行った場合はその結果を、市教委へ報告書として提出する。

- 2 学校は、市教委への報告を3月中旬までに行う。
- 3 報告書には、学校評価の結果に加えて、それらを踏まえた今後の改善方策等について併せて記載する。

附 則

この要綱は、令和元年5月22日から施行する。